

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年10月22日(月)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年10月22日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	原子炉建屋サブドレン排水ポンプ3(3RP-3)において、「MCC 3SA-2故障」及び「サブドレン満水表示(3RP-3)」警報の発生が認められたため、当該ポンプを交換。	GⅢ	
2	3号機	補機冷却海水系補機冷却海水ポンプ(B)出口逆止弁後排水弁において、シート部に漏えい(海水)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
3	3号機	換気空調系タービン建屋給気ファン(B)逆流防止ダンパーにおいて、リンク機構押さえボルト(2箇所)に緩みが認められたため、当該リンク機構を点検・修理。	GⅢ	